

令和2年度の重点課題

○ 新型コロナウイルス感染症対策のため、新体カテストを実施しなかった。それにより、各種目の課題を見取することは難しかった。

上記の課題を受けて具体的に取組んだ事項

- 体育授業の改善
 - ・運動の楽しさや特性に触れるような体育の授業づくりに努めた。
 - ・主運動につながる慣れの運動の充実を図った。
- 外遊びの推奨
 - ・新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた上で外遊びを啓発した。

令和3年度新体カテストの結果(県平均値(令和元年度)・全国平均値(令和元年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.39	21.61	28.58	35.00	41.76	9.21	155.28	20.00	55.97	第5学年	17.10	21.09	32.66	34.35	37.12	9.50	147.74	15.34	54.77

県平均値かつ全国平均値未満

令和3年度新体カテストの結果(県平均値(令和3年度)・全国平均値(令和2年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.39	21.61	28.58	35.00	41.76	9.21	155.28	20.00	55.97	第5学年	17.10	21.09	32.66	34.35	37.12	9.50	147.74	15.34	54.77

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	75	23	0	2	第5学年	71	26	3	0

学校独自の意識調査

--

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 体育授業の改善
 - ・運動が苦手な児童も意欲的に運動に取り組めるような手立てを考える。
 - ・準備運動の際に、主運動につながる運動(アクティブチャイルドプログラム)を取り入れる。
- 平均値の提示
 - ・新体カテストの結果から、課題の見られる種目の全国平均値を提示し、目標を持って取り組ませる。

体育の授業以外で行う取組内容

- 運動に慣れさせる。
 - ・新型コロナウイルス感染症の対策を十分に取った上で、1日に1回は外遊びができるように推奨する。
 - ・家庭学習に体づくりを取り入れ、継続的に体を動かすことに慣れさせる。
- 3学期に体育朝会を実施し、体力の向上を図る。
 - ・週1回、マラソン(3分～5分程度)を行う。

重点課題

- 県平均値(令和3年度)・全国平均値(令和2年度)を上回る種目が、7/16=43.8%と低い。
- 男女ともに、「長座体前屈」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「立ち幅とび」が、県平均値かつ全国平均値より低い。

令和4年度の重点目標値

- 新体カテストの県平均値かつ全国平均値を上回る種目を60%以上にする。
- 「長座体前屈」を県平均値かつ全国平均値以上にする。
- 「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」の意識調査では、継続して否定的な評価を5%未満にする。